



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

ロータリー:
変化をもたらす

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成29年9月12日(火) 第2816回 例会 (本年度第9回)

9月26日(火)	振替休会(9月30日(土)の第2ブロックI.M.&6RC合同例会に振替)
10月3日(火)	田川地区中高英語弁論大会優秀者による英語スピーチ(一位鶴南 二位羽黒高)
10月10日(火)	休会
10月17日(火)	振替休会(10/21鶴岡東ロータリークラブ創立30周年記念式典に振替)

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/



会長報告

会長/木村 節

1. 山形東 RC 創立 30 周年記念式典報告

9月9日(土)、ホテルキャッスルにおいて標記式典並びに祝賀会が開催され、当クラブより、藤川 PG・木村会長・武田会長エレクトの3名が出席した。

記念講演: “新しい価値の創造” 「途上国から世界に通用するブランドをつくる」

講師: (株)マザーハウス代表取締役兼チーフ

アドバイザー 山口 絵里子氏

2. 9月19日 ガバナー公式訪問時の確認

グループディスカッション(30分程度)

内容確認:

①クラブをさらに活性化させるために、クラブに要望したいこと

②地区運営についてガバナーに要望したいこと
その後、テーブルリーダーからの発表(15分程度)
例会終了後の懇親会への参加依頼

3. 60周年記念事業 PT について

10月中旬に第1回委員会を開催予定です。日時は、ガバナー公式訪問以降武田会長エレクトと相談し連絡します。

幹事報告

幹事/佐藤 諒郎

○ガバナー事務所

☆地区大会のご案内☆

11月11日(土)

第一回本会議指導者研修セミナー

於: ホテルシンフォニー

RI 会長代理晩餐会 於: 山形グランド H

11月12日(日)

第二・三回本会議 記念講演

於: 寒河江市民文化会館

会員懇親の夕べ

於: ホテルシンフォニーアネックス

物故会員調査・各表彰該当者調査依頼

地区大会信任状送付 締め切り 9/29

「回天大事業」

清川屋 社長 伊藤 秀樹氏



皆さんこんにちは。清川屋の伊藤と申します。今日は、富田さんの計らいで由緒ある鶴岡ロータリーの皆さんの前でスピーチをしようと仰せつかりました。

歴史的なことをお話しします。

この写真は、明治19年の清川屋の写真です。宿屋をやっていました。私の先祖が清川村から2人ほどでており、清河八郎の定宿となっていました。隣に長山亭という看板が見えますでしょうか。これは、今年の三月に閉めた鰻屋さんではなく、鶴岡薬局の鈴木さんが長山亭という料亭をやっていました。

朝日の出で、おれんという医者の娘がいました。大山の小料理屋に貰い受けられ、その後、長山亭に奉公していましたが、清河八郎と出会い恋仲になります。戸板一枚挟んで、おれんと逢引していたと思っています。これには、確証がございまして実は、八郎が書いた恋文が残されており、その中には、俺を結婚相手とするか、恋敵である「センダロウ」という男を選ぶかはお前に委ねるという一節があります。「回天大事業」という清河八郎の書がありますが、これは私どもの家宝の一つです。清河八郎は、江戸に出て、昌平黌に入りますが、三か月で辞め私塾を開きました。文武両道で、剣は千葉周作道場の師範

出席報告

会員数	29名
出席	20名
出席率	74.07%
前々回確定出席率	88.89%

RI 会長 イアン H.S. ライズリー

地区ガバナー 鈴木 一作

会長/木村 節 副会長/菅原成規 幹事/佐藤諒郎 会長エレクト/武田啓之
会報委員会/阿蘇司朗・菅原成規・迎田 健・前田 優・真島吉也

事務局: 山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

代になりました。当時若き坂本龍馬も千葉道場にいて剣をあわせながら、先輩格の清河八郎は坂本龍馬に尊皇攘夷を説いたのではないかと私は推測しております。

大正時代になって、清川屋もボロボロになってきました。左側に曲がって行くと銀座通りになります。ここが道路拡幅になり、私共も旅館ができなくなりました。昭和2年に雑貨や小間物屋として、今のマリカ東館側に六坪の借家を借り移ってきた訳です。旅館業をやめて物販業になりました。

昭和40年に外装を変え、お酒を売ったり、おもちゃを売ったりしました。その後再開発になり、二階には庄内地域産業振興センターさんという一億の財団が出来て、7市町村、公明正大な地産地消、地域起こしをマリカ東館でやっておられました。今は隣でフーデバーさんがおやりになっていますが、私自身はこういう建物はそぐわないので、全部壊して、せっかく入ってきたアパさんには悪いのですが、平屋にして武家屋敷造り、蔵屋敷造りに駅前はずべきだと思っています。

今、私は鶴岡の商工会議所で観光部会に属しています。鶴岡は城下町なのにそれを感じられない。そこで御隅櫓を含めた、鶴ヶ岡城をとという機運を観光部会で提言しています。ようやく要望事項として正式に鶴岡市に今月上げることになっています。御隅櫓は、鶴南側の角と、アートフォーラム側に二箇所ありました。私は本当は平城にして、お殿様に住んで頂くような事ができたら素晴らしいと思っています。これは石原宮司から貰った本物の鶴ヶ岡城です。この鶴ヶ岡城は、続日本百名城の一つに選ばれました。封建時代のお殿様が、明治廃藩置県で県都を山形にもっていかれ、庄内がこれだけ干されても、居てくださるということは、私は素晴らしい文化的な価値だと思います。ですから、こういう城をどう作ればいいかはわからないのですが、観光部会中心に石原宮司も入っていますから、とにかくそういう機運を作っていきたいと考えています。お殿様に住んで頂けるような事があると、あそこの前を観光バスが通ると、あっ！ここにはお殿様が今だに住んでいるんですよ、という説明なり、皆さんがたがお友達や遠方からのご親戚と羽黒街道を通るときに、ここにお殿様がいますよっていうことができる、そして殿様が金の扇子を振ってくれたら最高です。というようなことを夢みながら、そういう町づくりもあっていいのではないかなと、後世に委ねる部分もありますが、そんなふうに思っています。

清河八郎に戻りますが、清河八郎は、浪士組を作り、その後新撰組と新徴組にわかれ、新徴組は庄内藩あずかりになり、新撰組はのちのち幕府側を擁護する方に動くわけです。その基を作ったのが清河八郎で

これが亡くなる前の日、二首、辞世の句を詠んでいまして、そのうちの一首が我家に家宝としてあります。これは父から門外不出だと言われていました。

魁て またさがけん 死出の山
まよひませまじ 皇（すめらぎ）の道

つまり、魁て、さがかけて死を決意して、山を登るぞと、自分が魁て、死んでもいいから、この回天大事業の基に国の体制を変えと、迷いはしないで、皇室中心の道を歩むという決意の文であります。

そういうご縁があつてか、この真ん中にいてビールをついでいただいているのが、学習院の齋藤名誉教授で、お隣が美智子様で私の仲人は美智子様のテニスの先生です。これは紀子様です。齋藤教授の隣の部屋が紀子様の部屋でした。マンションでして、よく私も毎週土日は教授の部屋に遊びにいらしたもんです。我々は紀子ちゃんって呼んでいるんですね。よく国際村に来ていただいています。というようなご縁で、私が今日テニスしてるのも富田さんのお陰かなと、大変ご縁を感じておりまして、私の今日の取り留めのないあっちいたりこっちいたりの話しを終わりたいと思います。

委員会報告

第48回鶴岡田川地区小中高校児童生徒考案創作展

クラブ管理運営理事 越智 茂昭 君

審査会 9月6日（水） 審査

表彰式 9月10日（日） 表彰式

場 所 櫛引公民館

鶴岡ロータリークラブ会長賞

「なかよし まんげきょう」

朝陽第三小学校2年 山口光希（こうき）君

出席委員会

◆メイクされた方

加藤一弘君 藤川享胤君 佐藤友行君 西川富美子君

◆ゲスト

清川屋 社長 伊 藤 秀 樹 氏

スマイル

上野欣一君 清川屋さんの歴史を知ることができて感動致しました。

越智茂昭君 伊藤社長ありがとうございました。私の関わってます障害者施設に仕事をまわしていただき助かっております。

菅原成規君 伊藤社長、小幡さん貴重なお話をありがとうございました。仕事でもお世話になっています。

富樫松夫君 伊藤社長スピーチ有難うございました。地域発展の為宜しくお願い致します。

富田喜美子君 伊藤さん今日はお忙しい中スピーチを快諾していただいております。ありがとうございました。